

# 広島城 企画展 「広島城絵図を斬る」

●内 容／広島城の絵図をとおり、広島城や城下町広島の成立や変遷、特徴、  
今に残る痕跡について紹介します。

●期 間／～9月5日(日)

【場 所】広島城天守閣第四層企画展示室

【開館時間】9:00～18:00(入館は17:30まで)



広島市中区基町21番1号  
TEL082(221)7512  
FAX082(221)7519  
<http://www.rijo-castle.jp/>

## スマジ交通ミュージアム (広島市交通科学館)

広島市安佐南区長楽寺二丁目12番2号  
TEL082(878)6211(代)  
<https://www.vehicle.city.hiroshima.jp/>

## 世界を駆け抜ける! —サーキットで戦う日本のオートバイ—

世界最速の座を競うオートバイロードレース世界選手権において、国内のオートバイメーカーが初優勝したのは1961年です。以来60年、常にトップを競い続ける国内各社の代表的なレーシングマシンを展示し、技術・シェア両面で世界をけん引するにいたった日本製オートバイの歴史と進歩を紹介します。

### 【主な展示内容(予定)】

- ・1960～ 初優勝から世界制覇まで  
国内メーカーが世界選手権に初優勝し、やがて年間王者を獲得した60年代のマシンを紹介。
- ・1970～ 日本ワークスの激突  
国内メーカーが鎬を削り、表彰台を独占し続けた70～90年代のマシンを紹介。
- ・2002～ MotoGP時代／300馬力オーバーの戦い  
環境対応のためエンジンの4ストローク化や、再び力を発揮する欧州メーカーと熾烈な争いを繰り広げる現代のマシンを紹介。
- ・サーキットから公道に  
レーシングマシンの技術が投入された様々な時代のスポーツバイクを紹介。

展示予定 - ヤマハRD05A(1968)、スズキRG-F500(1981)、  
ホンダRC211V(2002)、  
カワサキZX-10RR(2020) など



ヤマハRD05A(1968年250ccクラスチャンピオンマシン)  
写真提供:ヤマハ発動機(株)

### 【関連イベント(予定)】

オートバイ乗車・撮影体験や燃焼に関するサイエンスショー、  
オートバイを題材とした子ども向け工作教室、  
あそびのひろばラジコンバイク体験 など

●会 期／7月16日(金)～8月29日(日)

●場 所／2階特別展示室ほか

●開館時間／9:00～17:00(入場は16:30まで)

●休 館 日／毎週月曜日、(8/9を除く)、8/10



## 広島市郷土資料館

HIROSHIMA CITY MUSEUM OF HISTORY AND TRADITIONAL CRAFTS

### 企画展「夏休みおばけの博物館」

●内 容／やっぱりこわい!?おばけの博物館。不思議だ奇妙だと思うことに遭遇した時、昔の人は何を感じたのか?昔の人々の想いや生活に向き合う真面目な企画展です。

○昔のおばけ屋敷の追体験 ○「つくも神」フィギュア大集合

○「つくも神」の紹介と民具の展示と説明 ○妖怪と記念撮影ができる

●会 期／7月22日(木・祝)～8月22日(日) ●休 館 日／毎週月曜日、(8/9を除く)、8/10

●開館時間／9:00～17:00 入館は16:30まで



金魚おばけ(当館蔵)

7月11日(日)まで開催中

### 企画展「沸き立つ!昭和39年-57年前の広島-」

昭和39年(1964)、東京オリンピック当時の広島の出来事や暮らし、流行について写真や資料などから振り返ります。

〒734-0015 広島市南区宇品御幸二丁目6-20 TEL(082)253-6771 FAX(082)253-6772  
ホームページ <http://www.cf.city.hiroshima.jp/kyodo/>

☆利用方法／「広島市文化施設無料観覧券」を窓口でお渡しください。無料でご利用いただけます。(一人1回利用につき1枚限り有効です。)

☆対 象／会員と同居家族 ☆注意事項／必ず事業所番号・会員番号・会員氏名をご記入の上、ご利用ください。

♥上記同様に、「広島市江波山気象館」も「広島市文化施設無料観覧券」で無料観覧いただけます!